

- ・仙南医療圏においては、地域医療構想の実現に向け、令和2年1月に国により重点支援区域に選定され、下記の方向性に基づき、取組みを進めることとなった。

## ■方向性

### ○公立刈田総合病院

- ・回復期機能に重点（総合内科・外科，リハビリ，透析の充実等）
- ・稼働状況や診療実績等を踏まえた病床規模の見直し

### ○みやぎ県南中核病院

- ・急性期機能に重点（救急など政策医療，急性期医療，内科系専門医療，外科系の充実等）
- ・休棟病棟47床の開棟



- ・上記方向性に基づき、これまで、下記（主なもの）の取組みが進められてきた。

## ■上記方向性に基づく主な取組

### 連携プランに基づき

#### 公立刈田総合病院

急性期病床101床削減

#### みやぎ県南中核病院

手術室増設（令和9年度使用開始予定）。令和7年度は設計のみ

# 仙南医療圏の医療提供体制の確保に係る取組等について

- ・更に、今年度、「仙南医療圏の住民の健康の保持増進及び実情を踏まえた地域医療の推進に向けた協議・検討等を行うため」仙南２市７町の首長で組織する「仙南医療圏地域医療推進協議会」が設立された。

## ■ 仙南医療圏地域医療推進協議会

### 1 構成員

- ・仙南２市７町の首長

### 2 協議事項

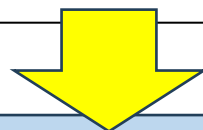
- ・仙南医療圏に関する保健医療施策の総合的な推進に関する事項
- ・仙南医療圏の関係機関との情報の交換に関する事項
- ・その他仙南医療圏の地域医療の充実に関し必要な事項

### 3 設立

- ・令和７年８月１８日

### 4 事務局

- ・みやぎ県南中核病院企業団事業部



- ・仙南医療圏の医療提供体制の確保に関する**検討体制の強化が図られた**と認識
- ・地域医療構想調整会議においても、仙南医療圏地域医療推進協議会での議論も踏まえながら協議を行う必要があるのではないか
- ・また、**新たな地域医療構想を見据え、重点支援区域指定後の取組み状況と、今後の方向性等について、調査・検討を行う必要がある**のではないか